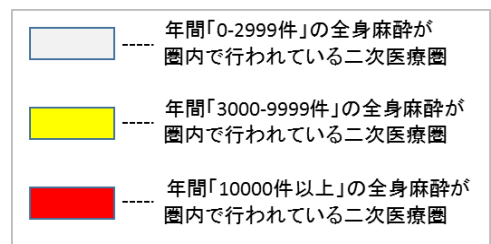
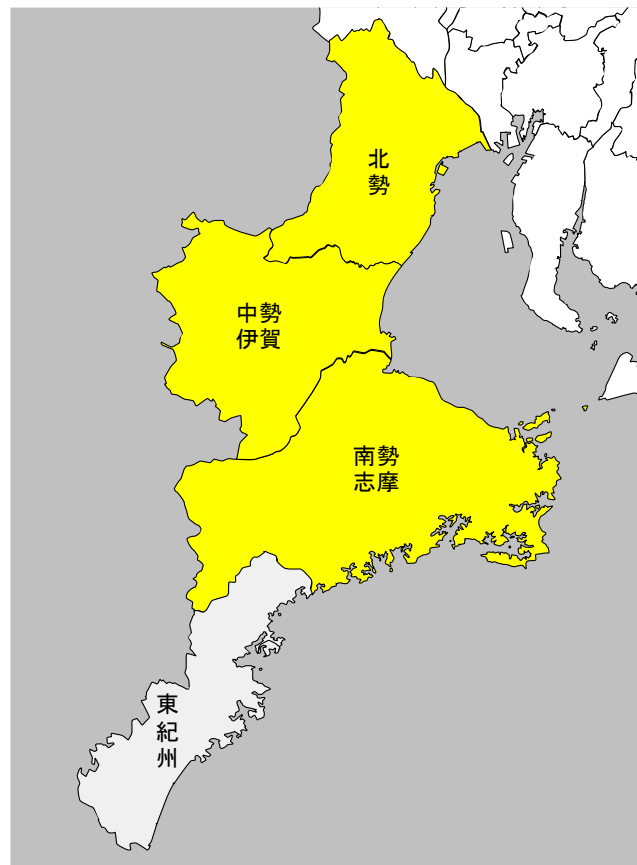


# 24. 三重県



目次

三重県	24	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	24	-	7
1. 北勢医療圏	24	-	19
2. 中勢伊賀医療圏	24	-	23
3. 南勢志摩医療圏	24	-	27
4. 東紀州医療圏	24	-	31

## 24. 三重県

## (三重県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 三重県は、総人口約1,770千人(2020年)、面積5,775km<sup>2</sup>、人口密度は307人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 三重県の総人口は2030年に1,645千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に1,431千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の277千人が、2030年にかけて329千人へと増加し(2020年比+19%)、2045年には320千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 三重県の一人当たり医療費(国保)は394千円(偏差値55)、介護給付費は276千円(偏差値54)であり、医療費、介護給付費ともにやや高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数45、診療所医師数48)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 三重県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、28,225人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が17,440床(偏差値55)、高齢者住宅等が10,785床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、20,612人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設51、介護医療院47、有料老人ホーム41、軽費ホーム49、グループホーム46、サ高住62である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値47とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、3,565人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

## 2. 推移

### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

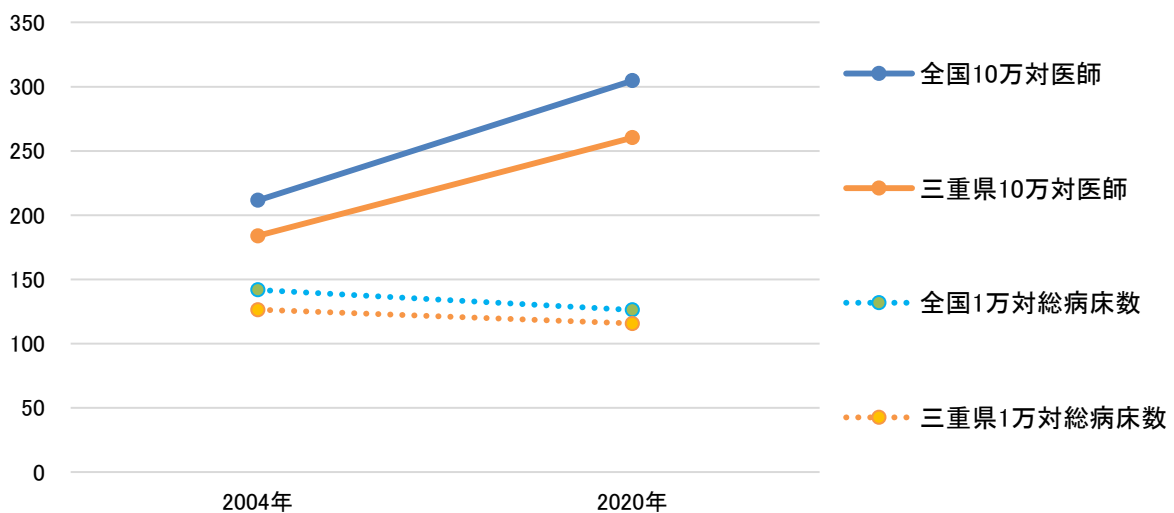
2004年の病院数は113(人口10万人当たり6.1病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に93(人口10万人当たり5.3病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で20病院が減少した。

2004年の診療所数は1,416(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に1,504(人口10万人当たり85診療所(全国平均81)偏差値52)と、88診療所が増加した。

2004年の総病床数は23,597床(人口1万人当たり126(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に20,470床(人口1万人当たり116(全国平均126)偏差値48)と、3,127床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

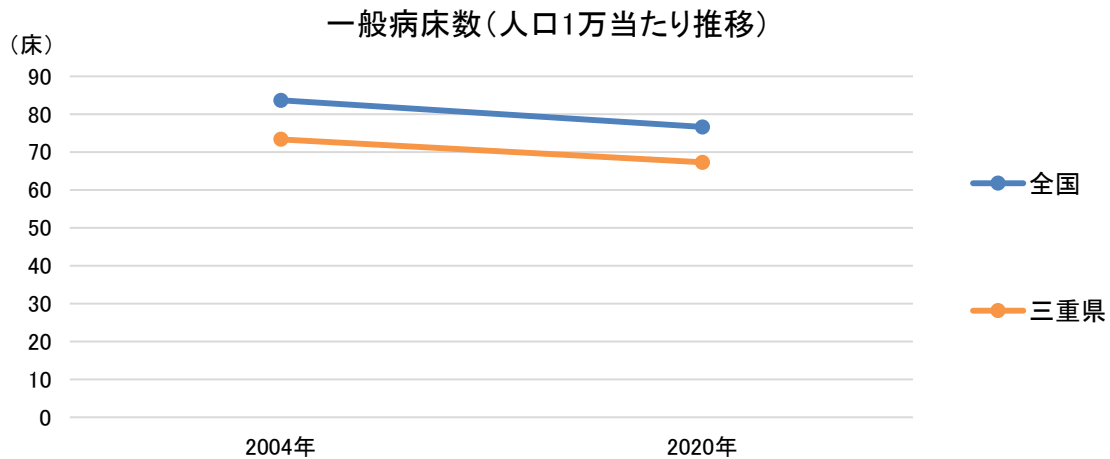
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は3,435人(人口10万人当たり184人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に4,610人(人口10万人当たり260人(全国平均305人)偏差値46)と、1,175人の増加、率にして34%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



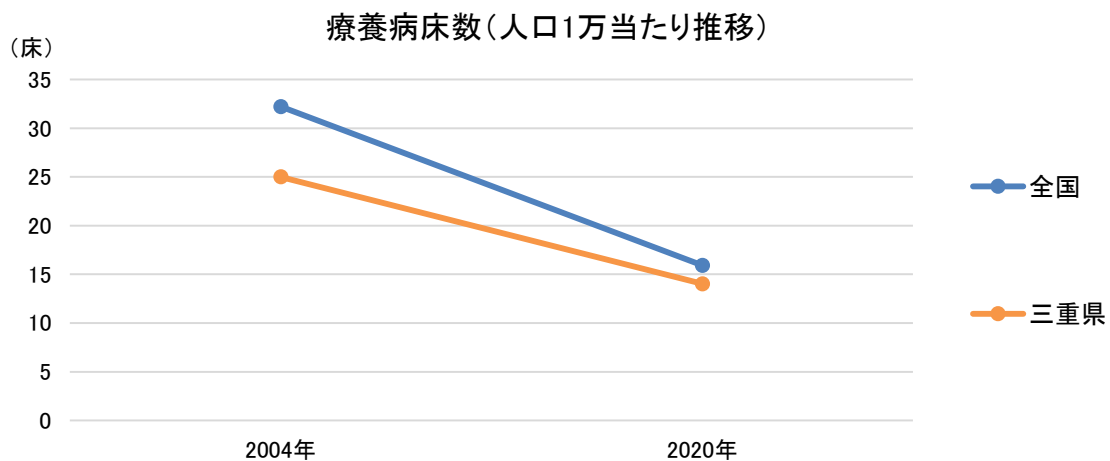
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は13,703床(人口1万人当たり73(全国平均84)偏差値46)であったが、2020年に11,913床(人口1万人当たり67(全国平均77)偏差値46)と、1,790床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は4,651床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に3,887床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、764床の減少、率にして16%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 24-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
三重県	1,770	22位	5,775	25位	306.6		30%
北勢	833	47%	1,109	19%	751.4	地方都市型	26%
中勢伊賀	440	25%	1,399	24%	314.2	地方都市型	31%
南勢志摩	432	24%	2,276	39%	189.9	地方都市型	34%
東紀州	65	4%	990	17%	65.9	過疎地域型	43%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 24-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
三重県	1,770	1,645	1,431	277	329	320	-7%	-13%	19%	-3%
北勢	833	807	738	111	139	146	-3%	-9%	25%	5%
中勢伊賀	440	398	336	71	85	79	-10%	-16%	20%	-7%
南勢志摩	432	389	322	79	89	83	-10%	-17%	13%	-7%
東紀州	65	51	34	16	16	12	-22%	-33%	0%	-25%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資\_図表 24-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
三重県	394	55	1.009	155	53	1.011	213	58	1.015	276	54	
北勢	388	54	1.005	151	51	0.990	212	57	1.023	231	40	
中勢伊賀	404	57	1.017	159	54	1.012	220	62	1.030	294	59	
南勢志摩	390	54	1.000	153	52	0.993	210	56	1.004	315	66	
東紀州	409	58	1.013	183	61	1.144	205	53	0.946	326	69	
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。											

24.三重県(2022年版)

資\_図表 24-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外十調剤		
	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
三重県	846	43	0.913	411	44	0.874	405	44	0.962
北勢	844	42	0.922	402	43	0.875	410	46	0.978
中勢伊賀	851	43	0.911	415	44	0.873	405	44	0.959
南勢志摩	836	42	0.888	405	43	0.841	401	43	0.945
東紀州	890	46	0.945	477	50	0.985	392	41	0.930
出典	＜一人あたり後期高齢者医療費＞令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資\_図表 24-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
三重県	93	1.1%	5.3	47	1,504	1.5%	85	52
北勢	41	44%	4.9	46	618	41%	74	46
中勢伊賀	28	30%	6.4	50	404	27%	92	55
南勢志摩	19	20%	4.4	45	408	27%	94	57
東紀州	5	5%	7.7	53	74	5%	113	67
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 24-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
三重県	1,504	1.5%	85	52	1,423	1.5%	80	52	81	1.3%	4.6	49
北勢	618	41%	74	46	584	41%	70	47	34	42%	4.1	48
中勢伊賀	404	27%	92	55	388	27%	88	56	16	20%	3.6	48
南勢志摩	408	27%	94	57	379	27%	88	56	29	36%	6.7	53
東紀州	74	5%	113	67	72	5%	110	68	2	2%	3.1	47
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			



資\_図表 24-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
三重県	19,421	1.3%	1,097	48	1,049	1.2%	59	49	20,470	1.3%	1,156	48
北勢	7,895	41%	948	45	458	44%	55	48	8,353	41%	1,003	45
中勢伊賀	5,718	29%	1,300	52	221	21%	50	48	5,939	29%	1,351	52
南勢志摩	4,633	24%	1,072	47	355	34%	82	52	4,988	24%	1,154	48
東紀州	1,175	6%	1,802	62	15	1%	23	45	1,190	6%	1,825	60
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 24-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
三重県	11,046	1.2%	624	47	3,705	1.3%	209	49	4,608	1.4%	260	50
北勢	4,280	39%	514	42	1,523	41%	183	47	2,078	45%	249	50
中勢伊賀	3,516	32%	800	54	849	23%	193	48	1,315	29%	299	52
南勢志摩	2,824	26%	653	48	908	25%	210	49	895	19%	207	48
東紀州	426	4%	653	48	425	11%	652	73	320	7%	491	60
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 24-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期				地域包括			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
三重県	1,090	1.2%	62	49	963	1.3%	54	49
北勢	363	33%	44	45	427	44%	51	49
中勢伊賀	375	34%	85	53	175	18%	40	47
南勢志摩	312	29%	72	51	245	25%	57	50
東紀州	40	4%	61	48	116	12%	178	65
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 24-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
三重県	9,385	7,632	639	9,886	3,438	2,940	68.9%	59	17.9%	56
北勢	3,227	2,817	84	4,679	1,511	1,410	65.1%	58	5.6%	50
中勢伊賀	2,627	1,880	76	3,028	1,627	766	53.6%	53	9.0%	52
南勢志摩	3,032	2,536	383	1,593	273	525	90.3%	67	42.2%	66
東紀州	499	399	96	586	27	239	93.7%	69	28.7%	60
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これ以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資\_図表 24-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
三重県	22,102	1.0%	1,249	43	11,412	1.4%	645	49
北勢	7,301	33%	876	38	5,232	46%	628	49
中勢伊賀	8,177	37%	1,860	50	3,216	28%	731	52
南勢志摩	6,322	29%	1,462	45	2,844	25%	658	50
東紀州	302	1%	463	33	120	1%	184	32
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月~令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 24-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
三重県	4,610	1.2%	260	46	2,763	1.1%	156	45	1,846	1.3%	104	48
北勢	1,817	39%	218	41	1,056	38%	127	41	761	41%	91	44
中勢伊賀	1,485	32%	338	53	978	35%	222	54	508	27%	115	51
南勢志摩	1,147	25%	265	46	658	24%	152	45	489	26%	113	50
東紀州	161	3%	247	44	72	3%	110	39	90	5%	138	57
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 24-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
三重県	463	1.4%	26.2	50	183	1.3%	10.3	48	155	1.3%	8.8	49
北勢	175	38%	21.0	46	63	34%	7.6	42	66	43%	7.9	47
中勢伊賀	146	32%	33.2	56	80	44%	18.2	64	51	33%	11.6	56
南勢志摩	133	29%	30.8	54	36	20%	8.3	44	36	23%	8.3	48
東紀州	9	2%	13.8	40	4	2%	6.1	40	2	1%	3.1	36
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 24-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
三重県	70	1.2%	4.0	47	128	1.3%	7.2	48	93	1.2%	5.3	47
北勢	30	43%	3.6	45	51	40%	6.1	45	36	39%	4.3	44
中勢伊賀	22	31%	5.0	51	39	30%	8.9	53	34	37%	7.7	57
南勢志摩	18	26%	4.2	48	33	26%	7.6	49	22	24%	5.1	47
東紀州	0	0%	0	30	5	4%	7.7	50	1	1%	1.5	33
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 24-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
三重県	123	1.2%	6.9	47	290	1.3%	16.4	48	233	1.3%	13.2	49
北勢	57	46%	6.8	47	107	37%	12.8	43	103	44%	12.4	47
中勢伊賀	35	28%	8.0	50	108	37%	24.6	60	67	29%	15.2	53
南勢志摩	26	21%	6.0	45	66	23%	15.3	47	57	24%	13.2	49
東紀州	5	4%	7.7	49	9	3%	13.8	44	6	3%	9.2	40
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

24.三重県(2022年版)

資\_図表 24-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
三重県	78	1.2%	4.4	47	94	1.3%	5.3	49	82	1.3%	4.6	49
北勢	30	38%	3.6	44	40	43%	4.8	47	25	30%	3.0	44
中勢伊賀	23	29%	5.2	51	29	31%	6.6	54	31	38%	7.1	56
南勢志摩	23	29%	5.3	52	21	22%	4.9	47	26	32%	6.0	53
東紀州	2	3%	3.1	41	4	4%	6.1	52	0	0%	0	35
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 24-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科 専門医数				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
三重県	58	0.7%	3.3	41	21	1.2%	1.2	47	41	0.9%	2.3	44
北勢	24	41%	2.9	40	8	38%	1.0	45	12	29%	1.4	40
中勢伊賀	14	24%	3.2	41	8	38%	1.8	54	16	39%	3.6	50
南勢志摩	20	34%	4.6	45	5	24%	1.2	47	13	32%	3.0	47
東紀州	0	0%	0	32	0	0%	0	36	0	0%	0	34
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 24-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数				リハビリテーション科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
三重県	12	0.5%	0.7	41	27	0.9%	1.5	45
北勢	2	17%	0.2	38	8	30%	1.0	42
中勢伊賀	5	42%	1.1	45	10	37%	2.3	50
南勢志摩	5	42%	1.2	45	7	26%	1.6	46
東紀州	0	0%	0	37	2	7%	3.1	55
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資\_図表 24-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
三重県	15,756	1.4%	890	49	12,371	1.3%	699	49	3,385	1.4%	191	49
北勢	6,523	41%	783	45	5,137	42%	617	45	1,386	41%	166	46
中勢伊賀	4,360	28%	992	52	3,508	28%	798	53	852	25%	194	50
南勢志摩	4,210	27%	974	52	3,215	26%	744	51	996	29%	230	55
東紀州	663	4%	1,017	53	511	4%	784	52	152	4%	233	55
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 24-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
三重県	1,640	1.1%	93	46	3,550	1.1%	201	44
北勢	670	41%	80	44	1,585	45%	190	43
中勢伊賀	538	33%	122	51	1,068	30%	243	49
南勢志摩	376	23%	87	45	805	23%	186	43
東紀州	55	3%	84	45	92	3%	141	38
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資\_図表 24-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
三重県	193	1.3%	0.7	47	18	1.1%	0.1	47	218	1.5%	0.8	51
北勢	94	49%	0.8	51	8	44%	0.1	48	89	41%	0.8	52
中勢伊賀	35	18%	0.5	42	6	33%	0.1	49	47	22%	0.7	46
南勢志摩	53	27%	0.7	46	4	22%	0.1	45	72	33%	0.9	56
東紀州	11	6%	0.7	47	0	0%	0	38	10	5%	0.6	45
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

24.三重県(2022年版)

資\_図表 24-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
三重県	28,225	1.6%	102	53	17,440	1.7%	63	55	10,785	1.4%	39	48
北勢	10,311	37%	93	47	6,083	35%	55	49	4,228	39%	38	48
中勢伊賀	7,958	28%	112	60	5,093	29%	72	61	2,865	27%	40	49
南勢志摩	8,389	30%	106	56	5,186	30%	65	57	3,203	30%	40	49
東紀州	1,567	6%	98	50	1,078	6%	67	58	489	5%	30	42
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資\_図表 24-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
三重県	6,657	1.8%	24	57	10,028	1.7%	36	54	421	1.7%	1.5	51	334	0.8%	1.2	47
北勢	2,578	39%	23	56	3,243	32%	29	47	166	39%	1.5	51	96	29%	0.9	46
中勢伊賀	1,757	26%	25	58	3,096	31%	44	61	132	31%	1.9	52	108	32%	1.5	48
南勢志摩	2,064	31%	26	60	2,974	30%	38	55	108	26%	1.4	50	40	12%	0.5	45
東紀州	258	4%	16	44	715	7%	45	62	15	4%	0.9	48	90	27%	5.6	60
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 24-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
三重県	1,455	0.6%	5.3	41	274	1.1%	1.0	49	2,571	1.2%	9.3	46
北勢	497	34%	4.5	40	0	0%	0	44	1,002	39%	9.0	46
中勢伊賀	240	16%	3.4	39	154	56%	2.2	54	678	26%	9.5	47
南勢志摩	718	49%	9.1	45	120	44%	1.5	51	675	26%	8.5	45
東紀州	0	0%	0	35	0	0%	0	44	216	8%	13.4	54
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 24-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(特定施設)			サ高住(非特定施設)							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108	1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)	
三重県	6,485	2.4%	23.4	62	590	1.8%	2.1	52	5,895	2.4%	21.3	63
北勢	2,729	42%	24.6	64	0	0%	0	41	2,729	46%	24.6	68
中勢伊賀	1,793	28%	25.2	65	450	76%	6.3	73	1,343	23%	18.9	59
南勢志摩	1,690	26%	21.3	59	80	14%	1.0	46	1,610	27%	20.3	61
東紀州	273	4%	17.0	53	60	10%	3.7	60	213	4%	13.3	50
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 24-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 看護師数	介護施設			訪問看護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762	6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)	
三重県	2,881	1.5%	10.4	51	1,898	1.6%	6.8	52	983	1.4%	3.5	49
北勢	1,084	38%	9.8	48	696	37%	6.3	49	388	40%	3.5	49
中勢伊賀	781	27%	11.0	54	543	29%	7.6	56	238	24%	3.3	47
南勢志摩	867	30%	10.9	53	549	29%	6.9	52	318	32%	4.0	52
東紀州	149	5%	9.3	46	110	6%	6.8	52	39	4%	2.4	40
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 24-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 介護職員数	介護施設等			在宅介護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531	71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)	
三重県	24,176	1.6%	87	53	20,612	1.6%	74	52	3,565	1.6%	12.9	51
北勢	8,527	35%	77	45	7,487	36%	68	47	1,040	29%	9.4	44
中勢伊賀	6,385	26%	90	55	5,410	26%	76	54	975	27%	13.7	53
南勢志摩	7,713	32%	97	61	6,476	31%	82	58	1,237	35%	15.6	56
東紀州	1,552	6%	97	60	1,239	6%	77	55	313	9%	19.5	64
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

24.三重県(2022年版)

資\_図表 24-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	75歳以上 1,000人 当り		偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	75歳以上 1,000人 当り		偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	75歳以上 1,000人 当り		偏差値 *全国は 標準偏差
		全国 シェア 県内 シェア	偏差値			全国 シェア 県内 シェア	偏差値			全国 シェア 県内 シェア	偏差値	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
三重県	18,581	1.3%	67	47	7,952	1.2%	29	44	17,328	1.5%	63	50
北勢	7,698	41%	70	47	2,667	34%	24	41	5,017	29%	45	43
中勢伊賀	3,956	21%	56	43	2,201	28%	31	46	4,997	29%	70	54
南勢志摩	6,428	35%	81	50	2,731	34%	34	49	5,553	32%	70	54
東紀州	499	3%	31	36	353	4%	22	40	1,761	10%	110	71
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 24-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
三重県	113	6.1	47	93	5.3	47	-20	-18%
北勢	45	5.5	46	41	4.9	46	-4	-9%
中勢伊賀	34	7.2	50	28	6.4	50	-6	-18%
南勢志摩	29	6.0	47	19	4.4	45	-10	-34%
東紀州	5	5.8	47	5	7.7	53	0	0%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 24-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
三重県	1,416	76	50	1,504	85	52	88	6%
北勢	567	69	46	618	74	46	51	9%
中勢伊賀	397	84	54	404	92	55	7	2%
南勢志摩	380	78	51	408	94	57	28	7%
東紀州	72	84	54	74	113	67	2	3%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							



資\_図表 24-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
三重県	3,435	184	47	4,610	260	46	1,175	34%
北勢	1,256	152	43	1,817	218	41	561	45%
中勢伊賀	1,182	251	55	1,485	338	53	303	26%
南勢志摩	862	177	46	1,147	265	46	285	33%
東紀州	135	157	44	161	247	44	26	19%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 24-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
三重県	23,597	126	47	20,470	116	48	-3,127	-13%
北勢	9,719	118	46	8,353	100	45	-1,366	-14%
中勢伊賀	7,050	150	51	5,939	135	52	-1,111	-16%
南勢志摩	5,509	113	45	4,988	115	48	-521	-9%
東紀州	1,319	154	52	1,190	182	60	-129	-10%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 24-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
三重県	13,703	73	46	11,913	67	46	-1,790	-13%
北勢	5,471	66	44	4,667	56	42	-804	-15%
中勢伊賀	4,178	89	52	3,706	84	53	-472	-11%
南勢志摩	3,471	71	46	3,099	72	48	-372	-11%
東紀州	583	68	44	441	68	47	-142	-24%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

24.三重県(2022年版)

資\_図表 24-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
三重県	4,651	25	46	3,887	14	48	-764	-16%
北勢	1,831	27	47	1,594	14	48	-237	-13%
中勢伊賀	1,370	28	48	880	12	46	-490	-36%
南勢志摩	1,087	19	43	988	12	46	-99	-9%
東紀州	363	27	47	425	26	61	62	17%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

## 24-1. ほくせい 北勢医療圏

構成市区町村	<a href="#">四日市市</a>	<a href="#">桑名市</a>	<a href="#">鈴鹿市</a>	<a href="#">亀山市</a>
	<a href="#">いなべ市</a>	<a href="#">木曾岬町</a>	<a href="#">東員町</a>	<a href="#">菰野町</a>
	<a href="#">朝日町</a>	<a href="#">川越町</a>		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (北勢医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 北勢(四日市市)は、総人口約833千人(2020年)、面積1,109km<sup>2</sup>、人口密度は751人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 北勢の総人口は2030年に807千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に738千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の111千人が、2030年にかけて139千人へと増加し(2020年比+25%)、2045年には146千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 北勢の一人当たり医療費(国保)は388千円(偏差値54)、介護給付費は231千円(偏差値40)であり、医療費はやや高いが、介護給付費は低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数41、診療所医師数44)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は45とやや少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。北勢には、年間全身麻酔件数が2000例以上の市立四日市病院(標準群・救命)、1000例以上の三重県立総合医療センター(標準群・救命)、桑名市総合医療センター(標準群)、500例以上の鈴鹿回生病院(標準群)、鈴鹿中央総合病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 北勢の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、10,311人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が6,083床(偏差値49)、高齢者住宅等が4,228床(偏差値48)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7,487人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設51、介護医療院46、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住64である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値51と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、1,040人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (北勢医療圏) 2. 推移

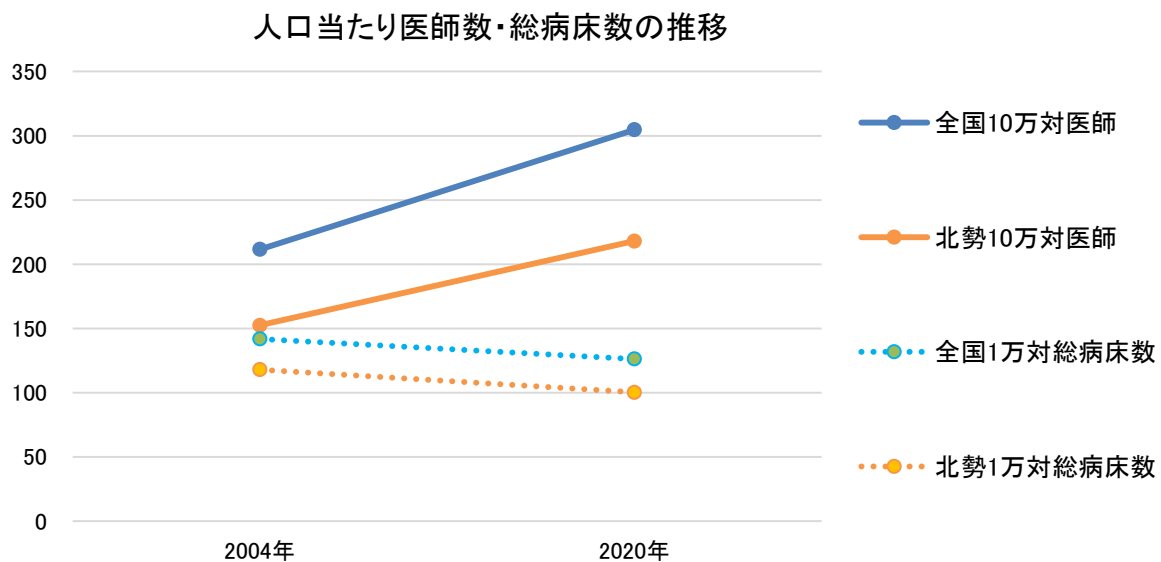
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は45(人口10万人当たり5.5病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に41(人口10万人当たり4.9病院(全国平均6.5)偏差値46)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は567(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に618(人口10万人当たり74診療所(全国平均81)偏差値46)と、51診療所が増加した。

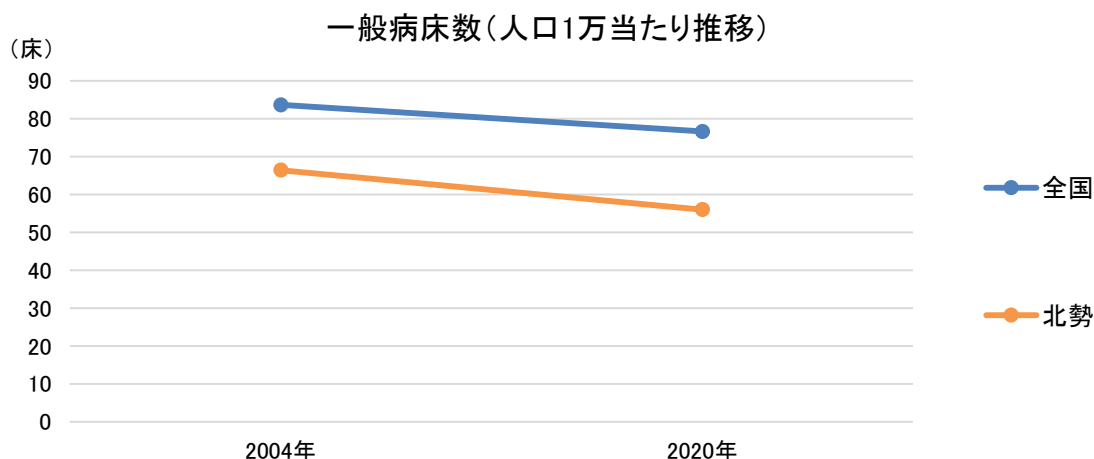
2004年の総病床数は9,719床(人口1万人当たり118(全国平均142)偏差値46)であったが、2020年に8,353床(人口1万人当たり100(全国平均126)偏差値45)と、1,366床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,256人(人口10万人当たり152人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に1,817人(人口10万人当たり218人(全国平均305人)偏差値41)と、561人の増加、率にして45%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



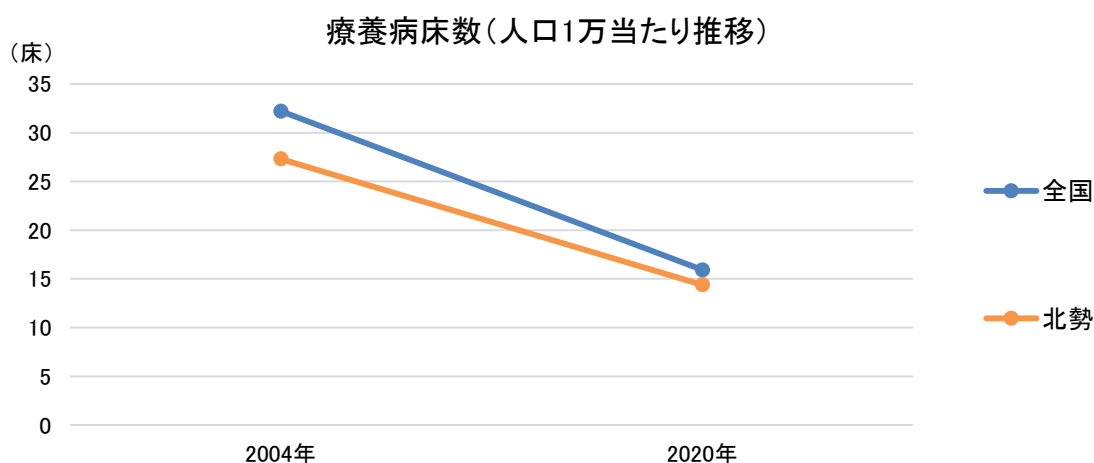
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,471床(人口1万人当たり66(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に4,667床(人口1万人当たり56(全国平均77)偏差値42)と、804床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,831床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に1,594床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、237床の減少、率にして13%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 24-2. ちゅうせい い が 中勢伊賀医療圏

構成市区町村

[津市](#)

[名張市](#)

[伊賀市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (中勢伊賀医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 中勢伊賀(津市)は、総人口約440千人(2020年)、面積1,399km<sup>2</sup>、人口密度は314人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 中勢伊賀の総人口は2030年に398千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に336千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の71千人が、2030年にかけて85千人へと増加し(2020年比+20%)、2045年には79千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 中勢伊賀の一人当たり医療費(国保)は404千円(偏差値57)、介護給付費は294千円(偏差値59)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が53(病院医師数54、診療所医師数51)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。中勢伊賀には、年間全身麻酔件数が2000例以上の三重大学医学部附属病院(大学本院群・救命)、1000例以上のNH0三重中央医療センター(標準群)、500例以上の永井病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 中勢伊賀の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,958人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,093床(偏差値61)、高齢者住宅等が2,865床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,410人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設52、介護医療院48、有料老人ホーム39、軽費ホーム54、グループホーム47、サ高住65である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、975人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。



## (中勢伊賀医療圏) 2. 推移

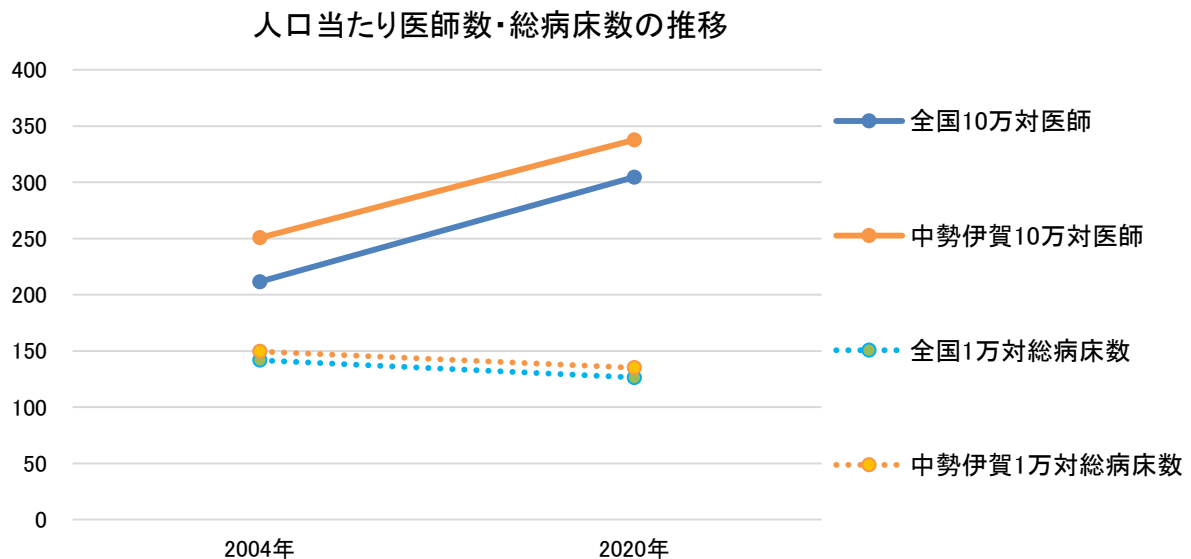
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は34(人口10万人当たり7.2病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に28(人口10万人当たり6.4病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で6病院が減少した。

2004年の診療所数は397(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2020年に404(人口10万人当たり92診療所(全国平均81)偏差値55)と、7診療所が増加した。

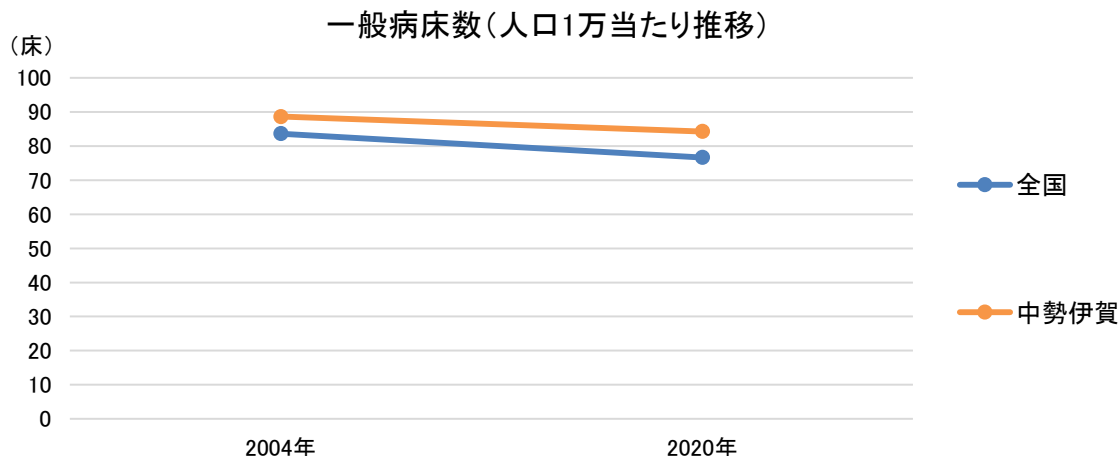
2004年の総病床数は7,050床(人口1万人当たり150(全国平均142)偏差値51)であったが、2020年に5,939床(人口1万人当たり135(全国平均126)偏差値52)と、1,111床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,182人(人口10万人当たり251人(全国平均212人)偏差値55)であったが、2020年に1,485人(人口10万人当たり338人(全国平均305人)偏差値53)と、303人の増加、率にして26%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



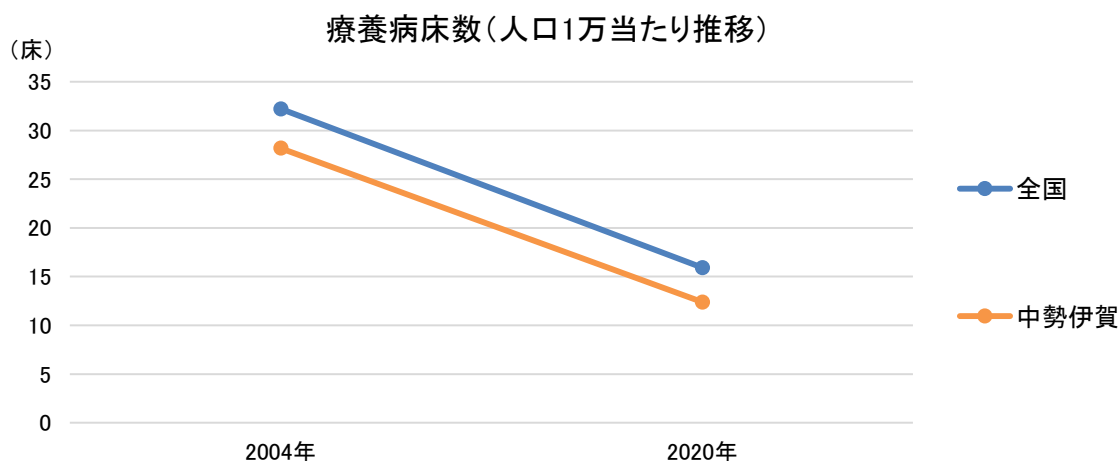
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,178床(人口1万人当たり89(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に3,706床(人口1万人当たり84(全国平均77)偏差値53)と、472床の減少、率にして11%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,370床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に880床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、490床の減少、率にして36%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 24-3. なんせいしま南勢志摩医療圏

構成市区町村	<a href="#">伊勢市</a>	<a href="#">松阪市</a>	<a href="#">鳥羽市</a>	<a href="#">志摩市</a>
	<a href="#">多気町</a>	<a href="#">明和町</a>	<a href="#">大台町</a>	<a href="#">玉城町</a>
	<a href="#">度会町</a>	<a href="#">大紀町</a>	<a href="#">南伊勢町</a>	

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (南勢志摩医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 南勢志摩(伊勢市)は、総人口約432千人(2020年)、面積2,276km<sup>2</sup>、人口密度は190人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 南勢志摩の総人口は2030年に389千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に322千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の79千人が、2030年にかけて89千人へと増加し(2020年比+13%)、2045年には83千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 南勢志摩の一人当たり医療費(国保)は390千円(偏差値54)、介護給付費は315千円(偏差値66)であり、医療費はやや高く、介護給付費は非常に高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数45、診療所医師数50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。南勢志摩には、年間全身麻酔件数が2000例以上の伊勢赤十字病院(特定群・救命)、1000例以上の松阪中央総合病院(標準群)、済生会松阪総合病院(標準群)、500例以上の松阪市民病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 南勢志摩の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,389人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,186床(偏差値57)、高齢者住宅等が3,203床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,476人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設50、介護医療院45、有料老人ホーム45、軽費ホーム51、グループホーム45、サ高住59である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値56と多い。介護職員(在宅)の合計は、1,237人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

## (南勢志摩医療圏) 2. 推移

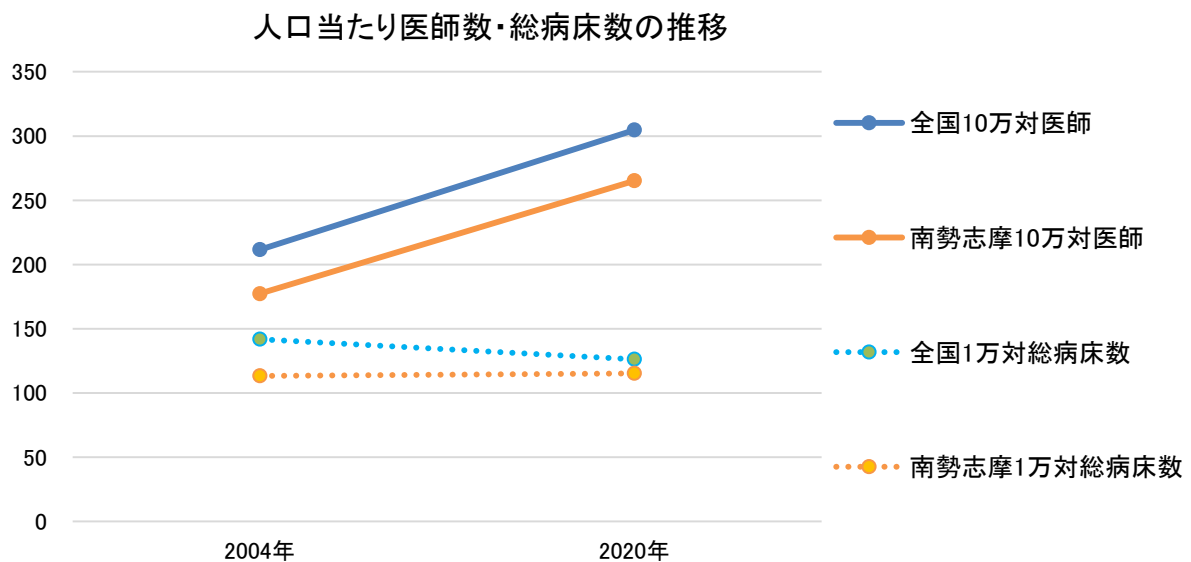
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は29(人口10万人当たり6病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に19(人口10万人当たり4.4病院(全国平均6.5)偏差値45)となり、16年間で10病院が減少した。

2004年の診療所数は380(人口10万人当たり78診療所(全国平均76)偏差値51)であったが、2020年に408(人口10万人当たり94診療所(全国平均81)偏差値57)と、28診療所が増加した。

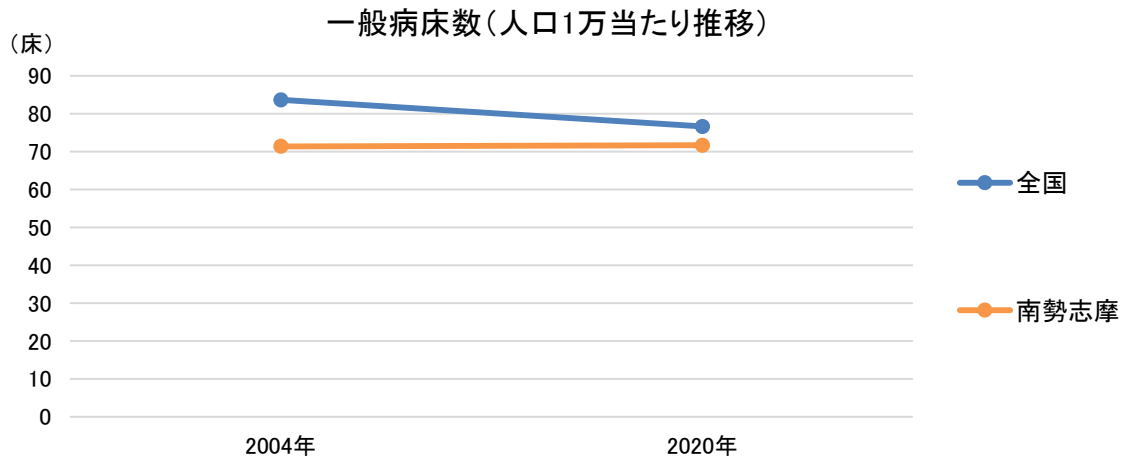
2004年の総病床数は5,509床(人口1万人当たり113(全国平均142)偏差値45)であったが、2020年に4,988床(人口1万人当たり115(全国平均126)偏差値48)と、521床の減少、率にして9%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は862人(人口10万人当たり177人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に1,147人(人口10万人当たり265人(全国平均305人)偏差値46)と、285人の増加、率にして33%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



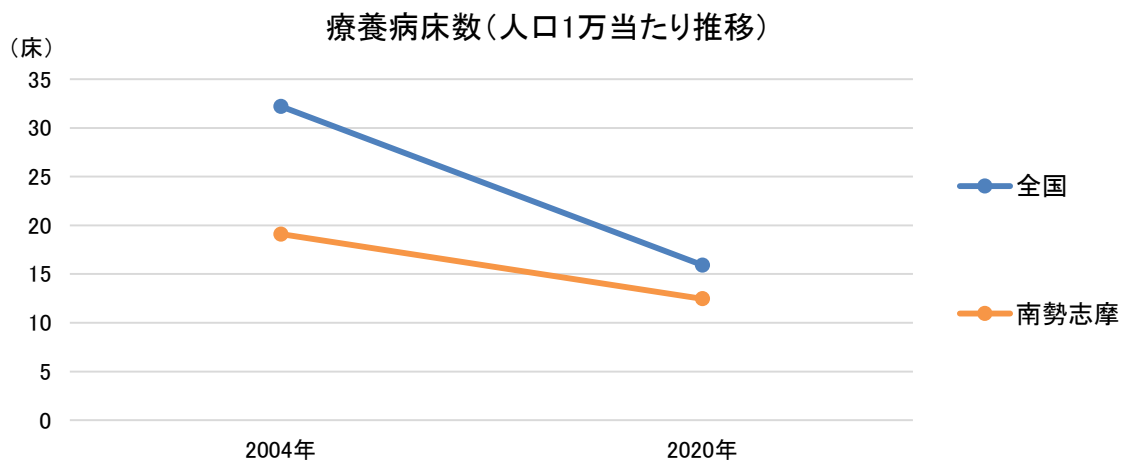
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,471床(人口1万人当たり71(全国平均84)偏差値46)であったが、2020年に3,099床(人口1万人当たり72(全国平均77)偏差値48)と、372床の減少、率にして11%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,087床(75歳以上1,000人当たり19(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に988床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、99床の減少、率にして9%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 24-4. ひがしきしゅう 東紀州医療圏

構成市区町村

[尾鷲市](#)  
[紀宝町](#)

[熊野市](#)

[紀北町](#)

[御浜町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (東紀州医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 東紀州(尾鷲市)は、総人口約65千人(2020年)、面積990km<sup>2</sup>、人口密度は66人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 東紀州の総人口は2030年に51千人へと減少し(2020年比-22%)、2045年に34千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の16千人が、2030年にかけて16千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には12千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 東紀州の一人当たり医療費(国保)は409千円(偏差値58)、介護給付費は326千円(偏差値69)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数39、診療所医師数57)と、総医師数と病院医師数は少ないが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は33と非常に少ない。東紀州には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は73と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は60で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は67で診療所数は非常に多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 東紀州の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,567人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,078床(偏差値58)、高齢者住宅等が489床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,239人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設48、介護医療院60、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム54、サ高住53である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値47とやや少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、313人(75歳以上1,000人当たりの偏差値64)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。



## (東紀州医療圏) 2. 推移

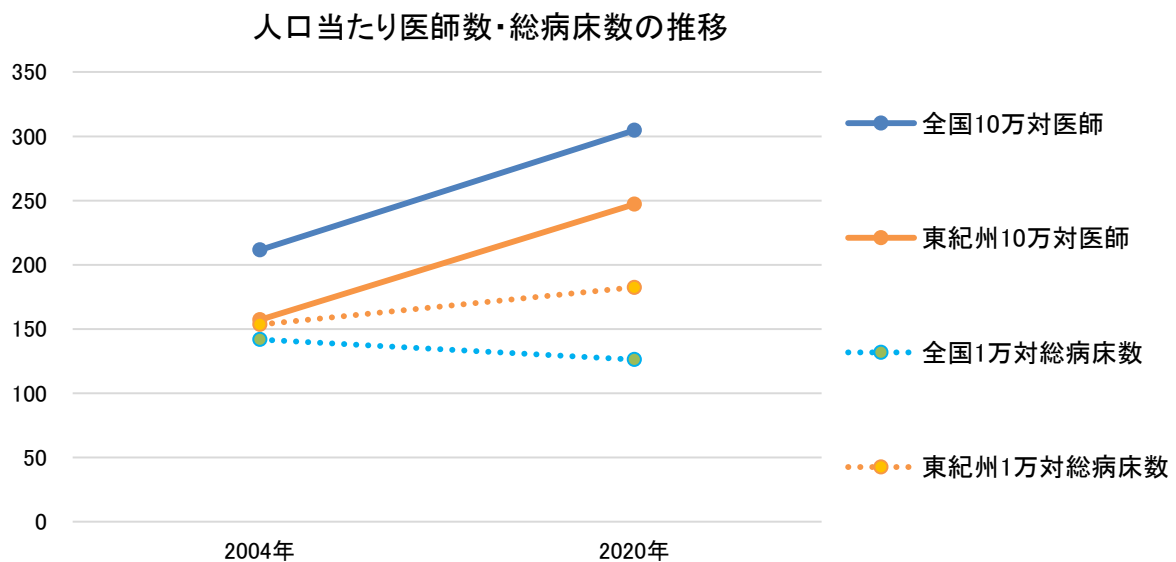
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は5(人口10万人当たり5.8病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に5(人口10万人当たり7.7病院(全国平均6.5)偏差値53)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は72(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2020年に74(人口10万人当たり113診療所(全国平均81)偏差値67)と、2診療所が増加した。

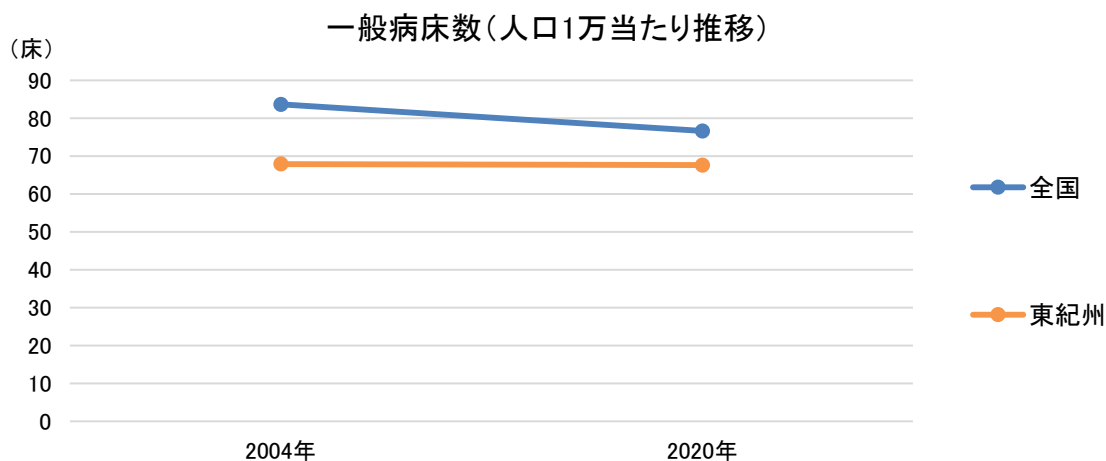
2004年の総病床数は1,319床(人口1万人当たり154(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に1,190床(人口1万人当たり182(全国平均126)偏差値60)と、129床の減少、率にして10%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は135人(人口10万人当たり157人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に161人(人口10万人当たり247人(全国平均305人)偏差値44)と、26人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は583床(人口1万人当たり68(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に441床(人口1万人当たり68(全国平均77)偏差値47)と、142床の減少、率にして24%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は363床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に425床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均16)偏差値61)と、62床の増加、率にして17%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。

